

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名: ティッシュ・テック ホルマGO ホルマリン吸収パッド
(Tissue-Tek FormaGO Formalin Absorption Pads)

製品コード: 9157 ティッシュ・テック ホルマGO ホルマリン吸収パッド 大
9156 ティッシュ・テック ホルマGO ホルマリン吸収パッド 中

会社名: サクラファインテックジャパン株式会社

住所: 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3-1-9

担当部門: 開発企画部

連絡先住所: 〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-31-1 浜町センタービル

電話番号: 03-5643-2629 フリーダイヤル: 0120-392-874 FAX番号: 03-5643-3382
e-mail: general@sakura-finetek.com

一般用途: 切り出し作業時、臓器から流れ出るホルマリンの吸収用パッド

2. 危険有害性の要約

GHS分類: 分類基準に該当しない。

(GHSによる有害性及び物理的危険性には分類されない。)

ラベル要素: 危険有害性の絵表示なし

注意喚起語なし

危険有害性に関する表示: 本品の成分はGHS分類に該当しない。

安全対策ないし注意事項

危険防止: 通常の労働安全基準を参考にすること。

使用後の注意: 使用后、手を洗浄すること。

保存: 接触を避けるべき物質を遠ざけること。

廃棄: 本品を廃棄する場合には、各都道府県、自治体の規制に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

単一製品、混合物の区分: 混合物

成分について: 本品には、米国労働安全衛生法OSHAに指定されている危険有害性化学物質は使用されていません。危険性がほぼなく、かつ有害性の低い成分(ホルムアルデヒドを中和する成分)がパッドに浸み込まれています。本品の成分及びその含有比率は製造元(米国)のノウハウのため開示されていませんことをご了承くださいますようお願い申し上げます。

4. 応急措置

吸入した場合: 本品は布製ティッシュ(ワイプ)パッドであり、吸入のリスクはほぼない。

皮膚に付いた場合: 該当する部分を石鹸と水で十分に洗う。皮膚への接触による悪影響は通常はない。

眼に入った場合: 本品はパッドであり、本リスクはほとんどない。

飲み込んだ場合: 手から口へ移す程度の少量の場合、通常応急手当は不要である。

顕著な症状(急性と遅延): 短時間の接触ないし曝露の場合、特徴的な症状を引き起こすことは通常はない。皮膚や眼に接触した場合、皮膚や眼に一時的に刺激を感じる。

緊急の医療手当ないし特別な処置: 症状に応じて処置する。

一般的な情報: 本品は、通常の使用条件下で、また化学物質の正しい安全な取扱い条件下では、悪い影響を与えることはほぼない。

5. 火災時の措置

適する消火剤: 水噴霧、泡、乾燥化学粉末、二酸化炭素ガス

適さない消火剤: 知見なし

本品から生じる危険有害性物質: 火災時健康に有害なガス発生リスクあり。

消火担当者・消防士用保護具及び注意事項: 火災時、呼吸器や保護衣服を着用すること。

消火法: 周辺火災に適した消火法にて消火

特別な方法: 標準的消火法を利用し、また他の物質からの有害性を考慮すること。

6. 漏出時の措置

ヒトへの注意、保護具及び緊急対応: 関係者以外立ち入り禁止とする。関係者の保護については、本SDSの8を参考。

汚染した物質の扱い及び洗浄: 拾い上げて回収する。廃棄については、本SDSの13を参考。

環境への配慮: 地方の条例に準じて廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

安全な取扱いのための注意事項: 労働安全基準に準ずる。

安全な保管条件及び接触回避化学物質: 接触を避けるべき化学物質から離れて保管する(本SDSの10を参考)。

8. 暴露防止措置及び保護措置

作業環境曝露限界: 本品の原料成分に要求される曝露限界はなし。

生物学的限界値: 本品の原料成分に要求される生物学的限界値はなし。

換気システム: 一般的な換気で通常は十分である。

保護手段ないし保護具

眼及び顔面の保護: 通常は不要

皮膚の保護: 手の保護には、保護手袋の着用を推奨する。その他の皮膚の保護は通常は不要。

呼吸器の保護: 通常は不要。

熱分解有害性: 通常の使用条件下では起こらない。

一般的な情報: 労働安全基準に準じて使用すること。

9. 物理的及び化学的性質

性状、外観: 青白色の布製パッド

臭気: データなし

沸点(初留)と沸点範囲: データなし

引火点: データなし

蒸発率: データなし

爆発限界(上限と下限): データなし

蒸気圧: データなし

蒸気比重: データなし
比重: データなし
溶解性: データなし
分配率(n-オクタノール/水): データなし
分解温度: データなし

その他の情報

爆発性: 本品は非爆発性
酸化剤の機能: 本品は酸化剤としての機能なし

10. 安定性及び反応性

避けるべき条件: 超低温、熱及び光
反応性: 本品は、通常の使用、保管、輸送条件下では安定である。
化学的安定性: 通常の扱いでは安定である。
危険有害反応の可能性: 通常の使用条件下では危険な反応は知られていない。
混触を避けるべき物質: 強力な酸化剤

11. 有害性情報

曝露した場合の可能性のある有害性

吸入した場合: 本品はパッドないしシート布であり、その形態から通常の使用では、吸入による影響はなし。
皮膚が触れた場合: 長い時間ないし繰り返し皮膚に本品が触れると、軽度の刺激ないし皮膚が赤くなるリスクがある。
眼に入った場合: 眼に入ると、一時的に刺激を引き起こすリスクがある。
飲み込んだ場合: 消化不良の有害性のリスクがある。

物理的、化学的、有害性特性に関連した症状: 短時間の曝露の場合、症状を引き起こすリスクはほとんどない。

有害性情報

急性毒性: 急性毒性が起こることは考えにくい。
皮膚の腐食・刺激: 長時間の皮膚への接触は一時的な刺激を引き起こすリスクがある。
眼の損傷・眼の刺激: 眼に接触すると、一時的な刺激が生じることがある。

呼吸器ないし皮膚感作性

呼吸器感作性: 感作性なし
皮膚感作性: 本品は皮膚感作性を引き起こすとは考えられない。

生殖細胞変異原性: 本品中0.1%以上占める成分が変異原性や遺伝毒性を引き起こすことを証明するデータはなし。

発癌性: 本品は、IARC、ACGIH、NTP、OSHAで指定されている発癌性物質は含まない。

生殖毒性: 本品は生殖には影響を与えないと考えられる。

特定標的臓器・全身毒性(単回): 分類されない。

特定標的臓器・全身毒性(反復): 分類されない。

吸入による有害性: 本品の製品形態から、吸入による毒性はない。

12. 環境影響情報

水中生物への影響に関する実験が、「サンプル(生物)に対する有害廃棄物に対する Static Acute Bioassay(静的急性生物検定)手順」に規定されているガイドラインに準じて実施され、その結果は下記である。

結果: 合格(半数致死濃度: 96時間LC₅₀ > 750mg/L)

永続性と分解性: データなし

生物蓄積性: データなし

土壤中移動性: データなし

他の悪い影響: 他の環境への悪い影響(オゾン層破壊、環境ホルモン、地球温暖化など)はないと考えられる。

13. 廃棄上の注意

本品や容器を廃棄する場合には、各都道府県、自治体の規制に従って廃棄すること。

14. 輸送上の注意

規制対象外(DOT、IATA、IMDGでは、危険物に分類されていない、輸送上の規制はない。)

15. 適用法令

(国内法規)

消防法: 非該当

毒劇及び劇物取締法: 非該当

労働安全衛生法: 非該当

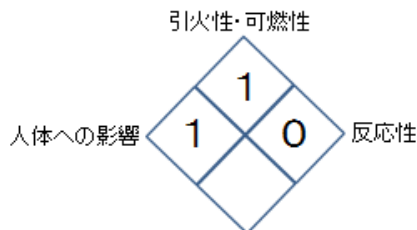
PRTR法: 非該当

(米国州法)

米国労働安全衛生法OSHAでは、本品は危険有害性物質には該当しない。

16. その他の情報

本品の製造元が関係する全米防火協会NFPA(National Fire Protection Association)が策定・管理している化学薬品の危険有害性を表示する規格である「ファイア・ダイヤモンド」表示にて、本品の危険有害性を記す(2015.6.11)。



NFPA危険評価

- 4ー非常に高い危険性を持つ
- 3ー高い危険性も持つ
- 2ー危険性を持つ
- 1ー若干の危険性を持つ
- 0ー危険性はほとんど無い

この安全データシートは主に輸出元の安全データシートSDSに基づいて作成していますが、必ずしも全ての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには十分注意して下さい。また、物理/化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。なお、注意事項は通常の手続きを前提としたものであり、特殊な取り扱いをする場合には、その用途・用法に応じた安全対策を実施して下さい。

卸店: